

小学校 特別支援学級 第3学年 国語科 「仕事のくふう見つけたよ」

育成を目指す資質・能力について

書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をついたり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えている。【思考・判断・表現】

事例の概要

	学習活動
①	仕事について調べたことについて、報告する文章を読み、学習の見通しをもつ。
②	調べたい仕事を決め、本やインターネットを使って調べる。
③	報告する文章の組立てを確かめる。
④	タブレット端末とPagesを使って、報告する文章を書く。読み上げ機能を使って、誤字脱字の確認をする。
⑤	大型テレビに報告文を映してクラスの友達に発表する。

【事例におけるICT活用のポイント】

- ① 予め作成しておいたテンプレートにまとめることで、文章の組立てをとらえやすくする。
- ② 書字が困難な児童もタブレット端末で文字入力等を行うことで、テンプレートにまとめ、達成感をもつことができるようにする。
- ③ 入力した文字の誤字脱字等を確認できるように、読み上げ機能を活用する。
- ④ まとめたものを、大型テレビに映し発表することで、学習の共有化を効率的に行う。

【事例におけるICT活用の場面】

シナリオライターの仕事

1. 調べた理由

自分が調べた理由は、本を見て、シナリオライターがどんな仕事か、気になったからです。名前がふしぎに思いました。

2. 調べ方

「お仕事ナビ2ゲームを作る仕事」を使って調べました。

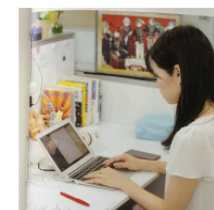
3. 調べて分かったこと

シナリオライターの仕事は、シナリオをかく仕事で、家ですることが多いそうです。オンラインで勉強をしているみたいだと思いました。今のコロナ禍のじきによさそうです。

仕事場には、仕事用のパソコンや、締め切りなどが書いているスケジュール表があるそうです。

締め切りに間に合うようにするのかなと思いました。

他にも、ゲームや本を読む時間があるのだそうです。それは、ゲームのけんきゅうをするためだそうです。研究をする理由は、ゲームを楽しくするためだと思います。



4. まとめ

シナリオライターは、家で仕事をすることや、仕事場にパソコンやスケジュール表があるのを初め

(使った本)

おしごとナビ2

ゲームをつくるしごと。理論社 増田 厚

【活用したソフトや機能】

インターネット Pages カメラ 読み上げ機能